

Press Release(R1/7/31)

岐阜市×岐阜大学 地域課題解決型演習授業の成果発表会

～ 岐阜大学生と岐阜市職員がコラボして、地域の課題解決策を提案します ～

2019 年度前期（4月～7月）に、岐阜大学工学部社会基盤工学科環境コース3年生の「環境デザイン」という授業にて、岐阜大学生 18 名が3チームに分かれ、岐阜市職員の協力の下、岐阜市の地域課題に対する PBL（Project Based Learning）に取り組み、その成果発表会を開催します。

ついては、取材についてよろしくお取り計らい願います。

1. 取材希望日時・場所

日時：令和元年8月1日（木）13：00～14：00

場所：岐阜大学全学共通教育棟 多目的ホール（岐阜市柳戸1-1）

2. PBL の概要

「地域公共交通」、「地区防災」、「空き家対策」の3チーム（6名ずつ）に分かれて PBL に取り組みました。本 PBL は、岐阜市職員研修との協働プロジェクトとして、昨年 10 月に岐阜市職員から公募の上3名を選考しました。12～3月に計4回の打合せを行い、学生達と取り組む課題を詰めて、4月に学生達に提示。4～7月に学生が岐阜市職員の協力の下、現状や背景の理解、現地調査、先進事例調査を経て、企画提案を2度ブラッシュアップし、8月1日（木）の成果発表会に臨みます。

3. 各チームの提案概要

- （1）地域公共交通チーム「市民のニーズに合った持続性の高い地域公共交通について」

郊外団地にデマンド交通の導入+3つの既存コミュニティバスルートの統合再編を提案

- （2）自助チーム「自助の実践による防災力の向上」

自助を実践しやすい制度・体制「防災サポーター」+防災意識の向上策「防災フェスタ」を提案

- （3）Team 空き家「空き家の多様な活用の仕組みの構築」

郊外団地の空き家に対して、所有より利活用を促進し、地域住民が参加したいと思えるアイデアの提案

【問合せ先】

岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授 高木朗義

TEL：058-293-2445

E-mail：a_takagi@gifu-u.ac.jp